



令和4年度

要 覧

社会福祉法人 啓明会

苓山寮
第二苓山寮
相談支援センターれいざん
GH はばたき
GH カナン
GH つばさ
GH かなで

住所 〒863-0006 熊本県天草市本町下河内680番地

電話 苓山寮 0969-22-5339 FAX 0969-22-5090
第二苓山寮 0969-22-1766 FAX 0969-22-5090
GHはばたき 0969-23-7539
GHカナン 0969-24-3538
GHつばさ・かなで 0969-24-8280



- (1) 啓明会の啓明は、中国の古典詩経の中の「東に啓明あり、西に長庚あり」から採用したもので啓明、長庚共に金星（明星）を意味し、金星が西の空に輝くときは宵の明星（長庚）となり、東の空に輝くときは夜明けの明星（啓明）となる。

啓明会は黎明の空に輝く明星の如く静かなひかりを世に送りたい。

- (2) 記章は、夜明けの明星を現し、尚3つの三角形の頂点はそれぞれ天、地、人を象徴する。

事業にはすべて天の時、地の利、人の和が大切である。中心の円は円満、協調の象徴である。

- (3) 章の地色の藍は黎明の空、三角の黄は金星、中心の赤は情熱と調和を示すものである。

理念

明るく

素直に

仲良く



《施設の全景》

目 次

- I 基本理念・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 4～
 - (1) 基本理念
 - (2) 令和4年度重点目標
 - (3) 利用者の権利
 - (4) 利用者の生活目標

- II 概 要・沿 革・・・・・・・・・・・・・・・・ P 6～
 - (1) 概 要
 - (2) 沿 革

- III 利用者の実態・・・・・・・・・・・・・・・・ P 8～
 - ◎年齢別性別状況 ◎在寮期間状況 ◎障害状況
 - ◎身体障害者手帳・等級別状況 ◎障害支援区分状況
 - ◎療育手帳の所有状況 ◎科別慢性疾患受診者表
 - ◎身辺処理の状況 ◎出身地別入所者数 ◎グループホーム事業所利用者の実態

- IV 組 織・・・・・・・・・・・・・・・・ P 11～
 - (1) 啓明会の組織
 - (2) 苓山寮・第二苓山寮の組織・活動
 - (3) 会議
 - (4) 分担表
 - (5) 苓山寮勤務形態
 - (6) 第二苓山寮勤務形態
 - (7) GH事業勤務形態（世話人）
 - (8) 熊本県知的障害者施設協会委員
 - (9) 施設内委員会

- V 施設の支援計画・・・・・・・・・・・・・・・・ P 15～
 - (1) 苓山寮日課表
 - (2) 第二苓山寮日課表
 - (3) 週間計画
 - (4) 主な年間活動

- VI 生活支援・・・・・・・・・・・・・・・・ P 20～
 - (1) 目 標
 - (2) 日中活動の班編成
 - (3) 行事・レクリエーション
 - (4) 音楽活動
 - (5) クラブ活動（苓山寮）
 - (6) 利用者自治会
 - (7) サークル活動

- VII その他の活動・・・・・・・・・・・・・・・・ P 22～
 - (1) 医 務
 - (2) 給 食
 - (3) 地域貢献活動
 - (4) 環境整備
 - (5) 各事業所行事より

I. 基本理念

(1) 基本理念

「 明るく 素直に 仲良く 」

方 針

「利用者、地域、及び職員の幸福をともに追求する。」

- ・ 中長期計画に基づき適切な財務管理による安定的な経営を目指す。
- ・ 利用者の社会適応能力を伸ばし、心身ともに安定した生活を送ることを目標として、意思決定支援を中心に据え、利用者のニーズ、ストレングスの把握に努め、それを活かした支援をする。
- ・ 職員は常に自己研鑽を行い、高い専門性と倫理性を身につける。
- ・ 施設は将来を展望した人材確保、育成計画を実施し、プロ集団としての職員のレベル向上を目指す。
- ・ 障害者支援施設としての特性を活かした地域社会への貢献を行い、開かれた施設を目指す。
- ・ コンプライアンス（法令遵守）を徹底し、虐待防止、意思決定支援に努め、情報公開を促進する。
- ・ 非常時に備えるとともに、利用者が安心・安全に日常生活を送れるように配慮する。

(2) 令和4年度重点目標

「 もう一步の関わり 」

令和4年度虐待防止目標

「 一人ひとりの意思を尊重しよう 」

(3) 利用者の権利

1. あなたは、障害程度・重複障害等に拘わらず、必要な支援を受けることができます。
2. あなたの個人情報、保護されます。
3. あなたの支援の内容など、あなたが理解できる言葉や適切な他の伝達手段で説明を受け、十分な納得と同意の上で、適切な支援を選択することができます。
4. あなたは、支援内容について自分の希望を申し出ることができます。
5. あなたが、他の支援施設等に移りたい場合は、その旨を申し出て下さい。必要な情報を提供いたします。

(4) 利用者の生活目標

- げんき・・毎日の生活やいろいろな行事を通して、健康で明るく楽しい体験を重ね、身体の機能向上や安定した活動を育む。
- こんき・・利用者一人ひとりが、自己の課題に着実に向かいあい、それを改善していくことを根気強く積み重ねていく姿勢を育む。
- やるき・・利用者のそれぞれの障害程度や、能力の状態に応じて、自らの生活を切り開いていくという姿勢を育て、豊かな心と物事に積極的にとりくむ意欲を育む。

Ⅱ. 概 要・沿革

(1) 概 要

【名 称】 社会福祉法人 啓明会
 荅山寮 第二荅山寮 相談支援センターれいざん

GH はばたき GH カナン GH つばさ GH かなで

【所在地】 熊本県天草市本町下河内680番地

【定 員】 60名（荅山寮） 30名（第二荅山寮）

10名（GH はばたき） 4名（GH カナン） 7名（GH つばさ） 7名（GH かなで）

【職 員】 構 成 （ 左：荅山寮 右：第二荅山寮 ）

	施設長		副施設長		事務長		事務員		サビ管		支援員		用務員	
男 性	1		0.5	1	1		1.5	2	1	1	17	9.5	2	
女 性			1								19	6		
合 計	1		1.5	1	1		1.5	2	1	1	36	16.5	2	
累 計	1		2.5		1		3.5		2		52.5		2	
	看護師		管理栄養士		栄養士		調理員		相談支援員		配置医・産業医			
男 性						1.5	2			1	1			
女 性	2	1	1				3	4						
合 計	2	1	1			1.5	5	4		1	1			
累 計	3		1		1.5		9		1		1			

グループホーム （左端：はばたき 中央左：カナン 中央右：つばさ 右端：かなで）

	サビ管		世話人				看護師		支援員	
男 性	1				1				1	
女 性			4	2	1	1	1		2	
合 計	1		4	2	2	1	1		3	
累 計	1		9				1		3	

資格取得状況

資 格		福祉施設士		社会福祉士		介護支援専門員		介護福祉士		社会福祉主事		相談支援専門員	
荅	第二	1	0	1	0	1	2	17	10	14	8	0	1
看護師		准看護師		障害者ケアマネ		管理栄養士		栄養士		調理師		保育士	
4	2	3	1	2	0	1	0	0	2	7	3	0	1
精神保健福祉士		サービス管理責任者		介護職員初任者		ガイドヘルパー							
1	0	8		4		3		1		6		0	

(2) 沿革

S 4 1.	3	社会福祉法人啓明会設立（2月：認可）
4 2.	1 1	知的障害者更生施設茶山寮認可事業開始（定員 45 名）
4 4.	1 0	茶山寮設備定員変更認可（定員 60 名）
4 7.	1	茶山寮設備定員変更認可（定員 90 名）（一般棟 60 名. 重度棟 30 名）
	2	茶山寮重度棟事業開始
H 元.	4	本渡通勤寮開設（定員 20 名）
	4	茶山寮設備定員変更認可（定員 60 名）（一般棟 20 名. 重度棟 40 名）
	4	授産施設第二茶山寮事業開始（定員 30 名）
1 4.	4	第二天草学園（定員 30 名）事業開始
2 4.	1	茶山寮・第二茶山寮共に新体系へ移行（生活介護・施設入所支援）
2 6.	2	新築に伴う仮施設へ移動
2 7.	2	茶山寮・第二茶山寮新築落成式
2 9.	1 1	茶山寮創立 5 0 周年記念式典
R 3.	5	GH新設

◎施設利用者の退寮状況 □茶山寮 □第二 (令和4年4月1日現在)

	S42 ~ S51	S52 ~ S61	S62 ~ H8	H9 ~ H19	H20 ~ R3		
自 宅	34人	5人	4人	0人	1人	2人	2人
就 職	3人	0人	0人	0人	0人	2人	1人
施 設	18人	11人	48人	4人	0人	0人	3人
病 院	9人	3人	3人	1人	0人	11人	4人
死 亡	2人	2人	4人	2人	0人	19人	5人
結 婚	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
その他	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人

(茶山寮 186人) (第二 16人)

Ⅲ. 利用者の実態

◎年齢別・性別状況 □ 芥山寮 □ 第二 (令和4年4月1日現在)

年齢	～ 29	～ 39	～ 49	～ 59	～ 69	～ 79	80 ～	計	平均年齢	
男	4	3	4	4	6	6	1	28	52歳9ヶ月	男女平均年齢
女	1	2	2	7	10	5	4	31	61歳8ヶ月	57歳3ヶ月
男	0	0	2	5	4	6	1	17	62歳9ヶ月	男女平均年齢
女	1	1	4	3	3	0	0	12	50歳6ヶ月	57歳8ヶ月

◎在寮期間状況 (令和4年4月1日現在)

期間	～ 10	～ 20	～ 30	～ 40	41 ～	計	平均在寮期間	
男	10	3	5	0	10	28	26.8年	男女平均在寮期間
女	10	4	3	2	12	31	27.6年	27.2年
男	3	1	13	0	0	17	23.0年	男女平均在寮期間
女	6	0	6	0	0	12	15.3年	20.0年

◎ 芥山寮利用者の障害状況 (重複あり) (令和4年4月1日現在)

障害名 性別	発語障害							合計
	()発語なし	聴覚障害	上肢障害	下肢障害	平行障害	その他		
男	2(7)	1	3	4	1	1	12(7)	
女	2(2)	2	1	2	1	3	11(2)	
計	4(9)	3	4	6	2	4	23(9)	

◎芥山寮身体障害者手帳・等級別状況 ※聾啞は聴覚・言語に重複 (令和4年4月1日現在)

障害別 等級別	肢体不自由			聴覚障害			言語障害			平衡障害			視覚障害			その他			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1 級	0	0	0	1	1	2	1	1	2	1	0	1	0	1	1	0	1	1	3	4	7
2 級	2	2	4	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3	4	7
3 級	2	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3
4 級	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
5 級	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	0	0	1	1	2
6 級	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
計	4	4	8	2	2	4	2	2	4	1	0	1	1	2	3	0	2	2	10	12	22

◎第二芥山寮身体障害者手帳・等級別状況

1 級	視覚障害	男子	2	その他	男子	1
2 級	聴覚障害	男子	1			
3 級	視覚障害	男子	1	肢体不自由	女子	1
4 級	下肢機能障害	女子	1		合計	8名
5 級	視覚障害	女子	1			

◎療育手帳の所有状況

※第二男1名無所持

(令和4年4月1日現在)

区分	A1			A2			B1			B2			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
手帳内訳	18	9	27	6	14	20	4	6	10	0	2	2	28	31	59
	1	2	3	8	4	12	6	6	12	2	0	2	17	12	29

◎障害支援区分

(令和4年4月1日現在)

区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	計	平均
46	10	3	0	0	0	59	5.72
10	16	3	0	0	0	29	5.2

◎科別慢性疾患受診者表

(令和4年4月1日現在)

区分	精神科	内科	循環器科	外科	整形外科	耳鼻科	眼科	泌尿器科	婦人科	皮膚科	歯科
人数	39	22	7	35	3	0	14	5	3	12	4

◎身辺処理の状況

(令和4年4月1日現在)

種別 性別	食 事			入 浴			排 泄			着 脱 衣		
	自立	半介	全介	自立	半介	全介	自立	半介	全介	自立	半介	全介
男	0	20	8	0	20	8	0	12	16	0	20	8
女	2	23	6	2	15	14	0	14	17	2	15	14
計	2	43	14	2	35	22	0	26	33	2	35	22

◎出身地別入所者数

(令和4年4月1日現在)

	熊本	八代	荒尾	山鹿	宇土	宇城	上天草	天草	水俣	山都町	苓北町	計
男	6	2	0	0	1	0	4	14	0	1	0	28
女	10	2	2	1	2	1	1	10	1	0	1	31
計	16	4	2	1	3	1	5	24	1	1	1	59

	堺市	熊本市	玉名市	菊池市	上天草	天草市	宇城市	玉名郡	八代市	計
男	1	1	1	0	4	9	1	1	0	17
女	0	2	0	1	1	6	1	0	1	12
計	1	3	1	1	5	15	2	1	1	29

グループホーム事業所 利用者の実態

年齢別・性別状況

(令和4年4月1日現在)

年齢	～29	～39	～49	～59	～69	～79	80～	計	平均年齢	
男	4	4	5	3	2	5	0	23	49.5歳	男女平均年齢
女	2	1	1	0	0	0	0	4	29.0歳	46.4歳

在寮期間状況

(令和4年4月1日現在)

期間	～10	～20	～30	～40	41～	計	平均在寮期間	
男	9	6	8	0	0	23	15.9年	男女平均在寮期間
女	2	1	1	0	0	4	11.0年	15.2年

療育手帳の所有状況

(令和4年4月1日現在)

A1	A2	B1	B2	なし	合計
0	4	14	8	1	27

障害支援区分

(令和4年4月1日現在)

区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	合計	不明
2	4	6	9	4	1	26	1

出身地別入所者数

(令和4年4月1日現在)

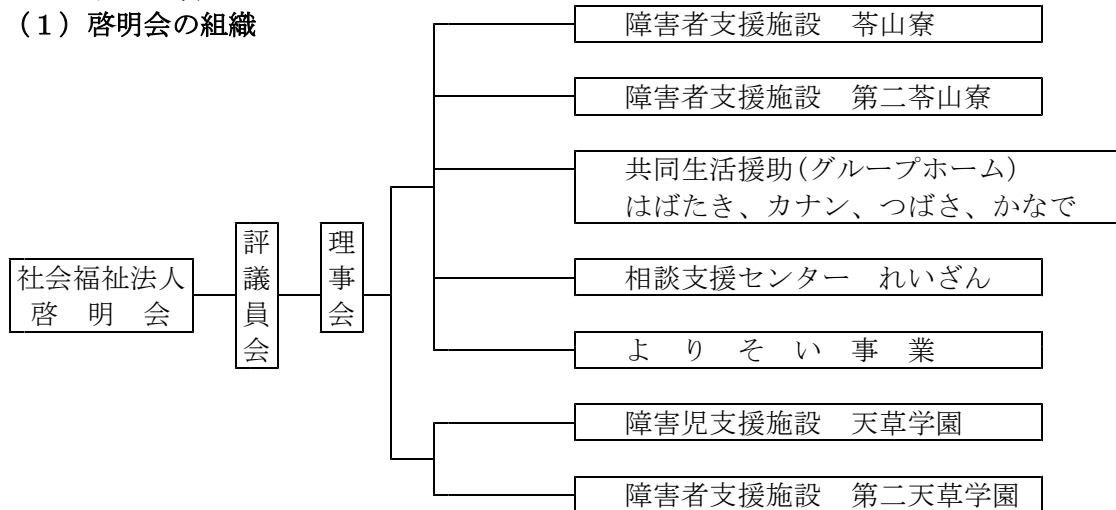
防府市	熊本市	上天草市	天草市	芦北町	五木村	苓北町	鳥栖市	宇城市	合計
1	2	8	11	1	1	1	1	1	27

障害者手帳・等級別状況

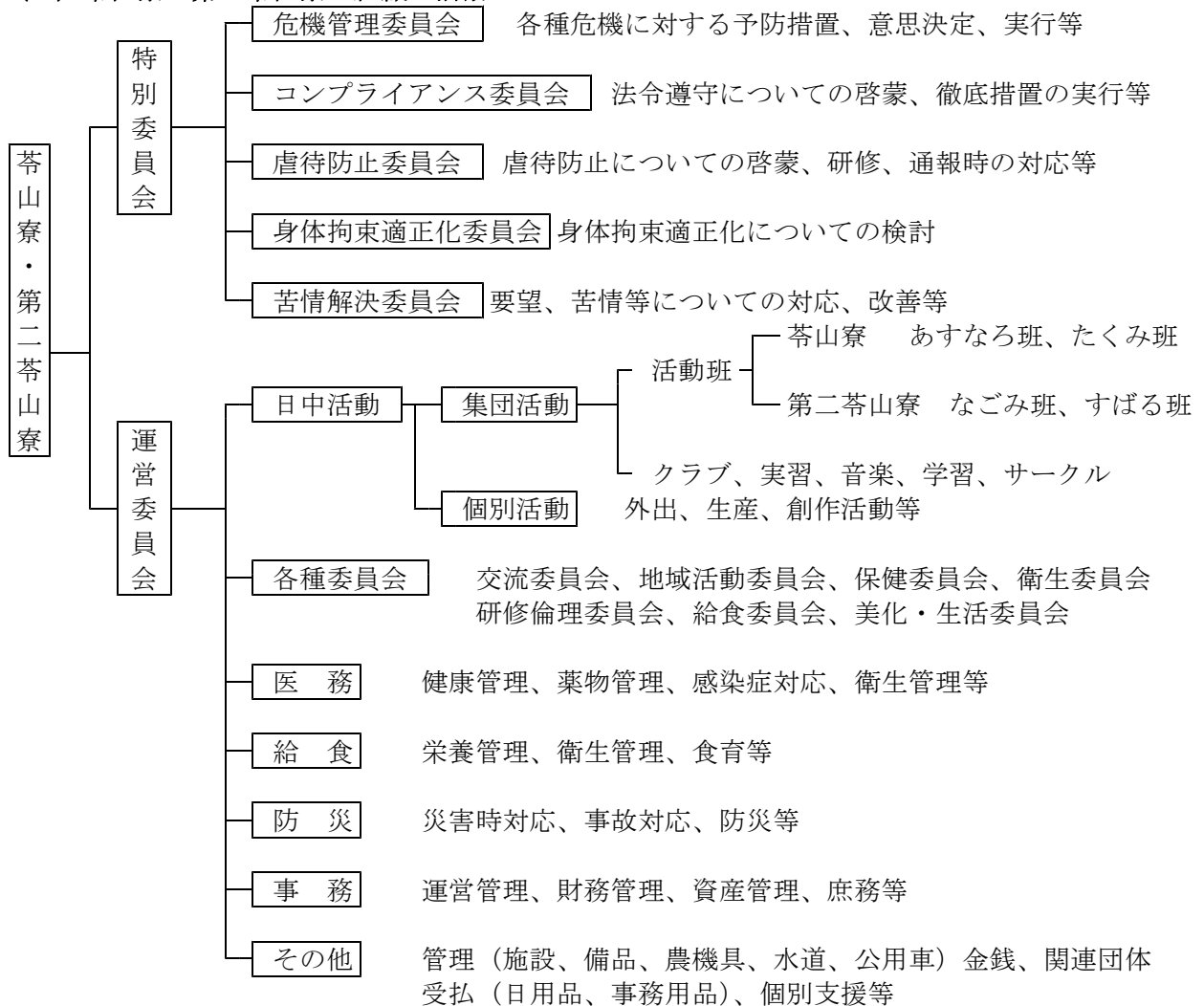
身体	1級	男子	1
精神	2級	男子	1

IV. 組織

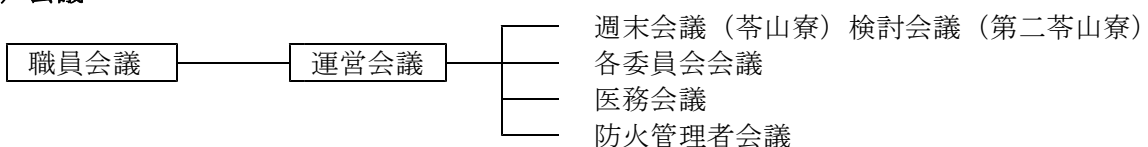
(1) 啓明会の組織



(2) 芥山寮・第二芥山寮の組織・活動



(3) 会議



(4) 分担表

◎=委員長. 班長 ○=副委員長

安全・衛生・苦情・コンプライアンス・虐待防止・身体拘束適正化責任者		施設長 1名	
運営委員会		◎施設長 副施設長 事務長 課長 補佐 管理栄養士 主任	
虐待防止委員会		◎施設長 副施設長	
身体拘束適正化委員会		支援課長 研修倫理委員長 衛生委員長	
苦情解決委員会		職員4名 第三者委員4名 家族代表	
苦情受付担当		(荅) 3名 (二) 3名 (G.H.) 1名	
防火管理者		(全) 1名 (荅) 2名 (二) 1名 (G.H.) 1名	
サービス管理責任者		(荅) 2名 (二) 1名 (G.H.) 1名	
活動班	あすなろ班	◎1名	15名
	たくみ班	◎1名	15名
	なごみ班	◎1名	7名
	すばる班	◎1名	6名
相談支援専門員		1名	
よりそい事業従事者		(荅) 1名 (二) 1名	
サークル		フザンス: 7名	
実習		調理: (荅) 1名 (二) 1名	
委員会	交流	◎1名 ○1名	職員: 12名 利用者: 2名
	地域活動	◎1名 ○1名	職員: 10名 利用者: 2名
	美化・生活	◎1名 ○1名	職員: 7名 利用者: 2名
	研修倫理	◎1名 ○1名	職員: 6名 利用者: 2名
	衛生	◎1名 ○1名	職員: 7名
	保健	◎1名 ○1名	職員: 7名 利用者: 2名
	給食	◎1名 ○1名	職員: 9名 利用者: 3名
医務		(全) 1名 (荅) 1名 (二) 1名 (G.H.) 1名	
給食		12名	
事務		5名	
管理	備品	(荅) 1名 (二) 2名	
	施設	(荅) 1名 (二) 1名	
	倉庫	(荅) 3名 (二) 1名	
	水道	(荅) 2名 (二) 1名	
	農機具	(荅) 1名 (二) 1名	
	公用車	(荅) タト: 1名 ルーミー: 1名 キューブ: 1名 キャラバンワゴン: 1名トラック: 1名 キャラバンワゴン: 1名 キャラバン: 1名 クリッパー: 1名 管理: 1名 (二) ライトエース: 1名 バネット: 1名 キャラバン: 1名 ラクティス: 1名 ルーミー: 1名 ekワゴン: 1名 ボルテ: 1名 軽トラック: 1名 レジアス: 1名 モ: 1名	
金銭	預かり金	(荅) 2名 (二) 2名	
	個人出納	(荅) 2名 (二) 1名	
受払	事務用品	(荅) 1名 (二) 1名	
	日用品	(荅) 2名 (二) 1名	
家族会		(荅) 2名	
利用者互助会・職員会		(荅) 1名 (二) 1名	
個別支援		(荅) 3名 (二) 3名	
退所利用者・家族相談受付等		(荅) 1名 (二) 1名	
第三者委員		5名	
家族代表		(荅) 1名 (二) 1名	

(5) 芥山寮勤務形態

日 勤	8 : 3 0 ~ 1 7 : 3 0	(休憩 1h)
日勤A	7 : 3 0 ~ 1 6 : 3 0	(1)
日勤A○	7 : 3 0 ~ 1 7 : 3 0	(2)
早 出	6 : 3 0 ~ 1 5 : 3 0	(1)
遅 出	1 2 : 0 0 ~ 2 1 : 0 0	(1)
夜勤 1	1 7 : 3 0 ~ 6 : 3 0	(5)
夜勤 2	2 0 : 0 0 ~ 8 : 3 0	(4.5)
夜勤 3	2 1 : 0 0 ~ 8 : 3 0	(3.5)
給食早出	6 : 0 0 ~ 1 5 : 0 0	(1)
給食遅出	9 : 3 0 ~ 1 8 : 3 0	(1)

(6) 第二芥山寮勤務形態

日 勤	8 : 3 0 ~ 1 7 : 3 0	(1)
早 出	6 : 3 0 ~ 1 5 : 3 0	(1)
早出A	7 : 0 0 ~ 1 6 : 0 0	(1)
○遅出	1 0 : 0 0 ~ 1 9 : 0 0	(1)
遅 出	1 2 : 0 0 ~ 2 1 : 0 0	(1)
遅出3	1 1 : 0 0 ~ 2 0 : 0 0	(1)
夜勤 1	1 7 : 3 0 ~ 6 : 3 0	(5)
夜勤 2	2 0 : 0 0 ~ 8 : 3 0	(4.5)
給食早出	6 : 0 0 ~ 1 5 : 0 0	(1)
給食遅出	9 : 3 0 ~ 1 8 : 3 0	(1)

(7) GH 事業所勤務形態

日 勤	8 : 3 0 ~ 1 7 : 3 0	(休憩 1h)
A 勤	6 : 3 0 ~ 1 5 : 3 0	
B 勤	1 0 : 0 0 ~ 1 9 : 0 0	
当 直	1 7 : 3 0 ~ 8 : 3 0	
世話人	6 : 0 0 ~ 9 : 0 0 ・ 1 6 : 1 0 ~ 1 9 : 0 0	

(8) 熊本県知的障害者施設協会委員

評 議 員 ・ ・ ・ 2 名
研 修 担 当 者 ・ ・ ・ 1 名

(9) 施設内委員会

○運営委員会

現在の利用者だけでなく、将来の利用者が幸せを実感できるニーズを的確に見極め、地域社会の中で施設の存在を常に考えた運営、基本の方針を全員で検討し、共通認識を図ることを目的とする。危機管理委員会、コンプライアンス委員会を兼ねる。

(活動内容) 行事案、活動案の検討・承認、懸案事項についての協議

○虐待防止委員会

虐待を防止するための取り組みを協議し、推進する。

○身体拘束適正化委員会

身体拘束適正化について協議する。

○苦情解決委員会

利用者、保護者、外部等からの施設に対する苦情、要望に対し、適切な対応を行うよう協議する。

○交流委員会

季節行事や地域行事への参加を通し、利用者に季節感や四季折々の生活を感じてもらいと共に、利用者自身が地域住民の一員である事を自覚してもらい、あわせて地域住民とより深い交流と連携を築いていく。

(活動内容) 各行事、旅行等の企画・立案・実行、必要な道具類の維持、管理等

○地域活動委員会

ボランティアの受け入れ、交流等を通して得られる多くの経験等から、利用者に新たな楽しみを発見してもらう。さらに、施設が社会資源の一つである事を地域へ発信し、障害者に対しての周囲の理解を深めていく。

(活動内容) ボランティアの受け入れ、ボランティアの開拓、地域行事への参加の企画・実行
サークル活動の実行、家族会の手伝い、広報活動等

○美化・生活委員会

施設生活の中で利用者個々人のニーズや状況に合わせ、季節感を取り入れた住空間、衣環境の整備と維持に努め、清潔・安心・安全な生活環境で快適な生活を送るよう配慮する。

(活動内容) 利用者の衣・住に関係する清潔、美化等に必要な仕事の立案・実行
必要な物品の購入、管理等

○保健委員会

心身共に健康で明るく過ごせるよう利用者の不調を早期に発見し、治療に導く。感染症・生活習慣病等の予防に努め、配置医、協力医等との連携を密にする。又、専門家への報告、連絡、相談をする。心身の健康を保つために身体活動、運動等の充実を図る。専門知識の習得に努め、その周知を図る。あわせて、職員の健康管理に努める。

(活動内容) 日々のバイタルチェックの管理、受診、与薬の管理、医療機関との連絡
健康管理表の作成・保管等

○給食委員会

個々人の栄養管理を行いながら、単に“食べること”ではなく“食事を楽しむこと”を提供する。又、利用者の障がい、状態、病態に合わせた食事、栄養の提供をし、医療機関、看護師、支援員との連携を図る。

(活動内容) 利用者・職員に対する食育の実施、献立の工夫、調理法の向上についての研修
調理実習、調理サークル等を通して、利用者の調理への参加を促し、日中活動の充実に資する等

○研修倫理委員会

職員の専門性を向上させ、利用者へのサービス向上に繋げ、職員の成長と組織の発展の双方を目指していく。

(活動内容) 管内研修の企画・立案・実行、部外研修の案内・推進、OJT・OFF-JT・SDSの推進

○衛生委員会

職員の心の健康は、利用者・職員とその家族の幸福な生活のために、また活気ある職場づくりのために重要な課題であることを認識し、プライバシー保持に配慮しつつ、メンタルヘルス不調への対応だけでなく、職場でのコミュニケーションの活性化などを含めた広い意味での心の健康づくりに取り組む。

(活動内容) 相談体制の確立、教育・研修及び情報提供、産業医との連携
 ストレス対策のための調査・対策の実行

V. 施設の支援計画 (1) 芥山寮日課表(施設入所支援 - 生活介護)

	日 課	支 援 内 容
8:30	ホール集合 私物整理	・夜勤日誌に必ず目を通し、利用者の健康状態等の把握。
8:45	職員朝礼 利用者朝礼	・連絡引き継ぎ、利用者状況報告、日程報告。・職員配置、業務内容確認。 ・日付確認 ・利用者紹介 ・活動紹介 ・献立、医務連絡
	健康管理	・合唱 ・ラジオ体操 ・腰痛予防体操 ・人員点呼
9:40	日中活動	・検温、健康状態の確認把握(点眼、血圧測定、特定の方)。整容の確認、支援。
	片 付 け	・午前の日程に沿って個々のニーズに合った活動を安全、確実に支援する。・適宜水分補給、支援。
	業務整理	・健康状態の確認、把握。
11:10	嚥下体操	・排泄の声掛け、誘導、支援。・手洗いの声掛け、誘導、確認、支援。
12:00	昼 食	・手指消毒・要支援者へエプロン着用支援(食堂)。
	片 付 け	・食事及び服薬の確認、支援。 ・当番者への声掛け、確認、支援。
	休 憩	・洗面、歯磨きの声掛け、誘導、確認、支援。健康状態の確認、把握。
13:00	生活支援	・排泄の声掛け、誘導、確認、支援。歯ブラシ消毒。
13:30	清掃	・検温、健康状態の確認・把握。
	日中活動	・所定の場所の整理整頓、清掃。声掛け、確認、支援。
	健康観察	・午後の日程に沿って、個々のニーズに合った内容を安全、確実に支援する。
14:00	※特 浴	・特浴：女性 13:30～ 男性 14:00～
14:30	入浴支援	・排泄の声掛け、誘導、確認、支援。・要支援者の入浴。・声かけ、誘導、確認、支援。
		・一般浴：女性 14:00～ 男性 14:30～
15:30	片 付 け	
	業務整理	・器具の手入れ、作業場の整理整頓。清掃。
	更 衣	・日誌・行動観察等の記録。 ・声掛け、身体促進、確認、介助。
16:10	個別支援	・事務処理

16:20	嚥下体操	
17:00	夕食 片付け 洗濯物配布	<ul style="list-style-type: none"> ・食事及び服薬の確認、支援。 ・要支援者へエプロン着用支援（食堂）。 ・食事及び服薬の確認、支援。
17:30		<ul style="list-style-type: none"> ・洗面、歯磨き、排泄の声掛け、誘導、確認、支援。 ・歯ブラシ消毒。 ・日勤日誌へ特変利用者の状態・申し送り記載。

※毎月、第2. 第4(水) コップ、特浴の次亜消毒

芥山寮日課表（施設入所支援）

	日 課	支 援 内 容
17:30	申し送り	<ul style="list-style-type: none"> ・当日の責任者より、夜勤者へ日勤帯での特変利用者、申し送り等の説明、励行。人員の確認。 ・健康状態の確認、把握。
19:00	就寝準備 自由 排泄支援	<ul style="list-style-type: none"> ・要支援者の就寝準備を声掛け、誘導、確認、支援。 ・規律を守り、楽しく過ごす様に声掛けをする。 ・排泄の声掛け、誘導、確認、支援。
20:00	就寝前薬与薬	<ul style="list-style-type: none"> ・服薬の確認、支援。健康状態の確認、把握。
20:50	排泄支援	<ul style="list-style-type: none"> ・排泄の声掛け、確認、支援、人員点呼。
21:00	消 灯 排泄支援 状態観察	<ul style="list-style-type: none"> ・就寝の声掛け、誘導、確認、支援。火の元、戸締まりの点検。 ・夜尿起こし。 ・体位変換。 ・不眠利用者への対応。
6:30	起床・洗面 更 衣 食事準備	<ul style="list-style-type: none"> ・健康状態の確認。離床、排泄の誘導、確認、支援。 ・夜勤1より早番者へ申し送り ・手洗い、更衣、声掛け、誘導、確認、支援。 髭剃り支援、確認 ・要支援者へエプロン着用支援（食堂）。
7:30	朝 食 片 付 け 生活支援	<ul style="list-style-type: none"> ・食事及び服薬の確認、支援。 ・食器類片づけ、確認。 ・洗面、歯磨き、歯ブラシ消毒。 排泄、身だしなみチェック、誘導、支援、確認。
8:30	利用者状況確認	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の健康状態の把握。

- ・食事時間・・・各々の摂食状況に配慮し、十分に時間を設け支援する。
- ・夜間巡回・・・夜勤者は毎時の巡回により、利用者の安全と健康状態等の把握をする。
- ・換気・・・毎日夕食前就寝後実施。
- ・私物整理・・・担当・副担当が実施する。担当支援員不在の場合、日勤者が確実に実施する。
- ・芥山寮の飲酒は原則、金曜日の夕食時として、健康上問題ない量とする。

(2) 第二峯山寮日課表（施設入所支援 — 生活介護）

時 刻	日 課	支 援 内 容
8 : 3 0	ホール移動・集合 清 掃	・夜勤日誌に必ず目を通し、利用者の健康状態等の把握。 ・所定場所の掃除支援
9 : 0 0	職 員 朝 礼	・連絡引き継ぎ、施設利用者状況報告、日程報告。 ・職員配置、業務内容確認。
	利 用 者 朝 礼	・日付確認 ・利用者紹介 ・活動紹介 ・献立、医務連絡 ・合唱 ・ラジオ体操 ・腰痛体操
1 0 : 0 0	日 中 活 動 (中 休 み)	・活動全般支援
1 1 : 4 0	後 始 末 ・ 更 衣	・人員点呼、排泄支援、水分補給 ・活動内容報告 ・器具の整理、活動場所掃除・人員点呼 ・作業服更衣
1 2 : 0 0	昼 食 休 憩	・手洗い、うがい見守り、確認、嚥下体操 ・食事、服薬の支援、確認、歯磨きの声掛け、支援、確認
1 3 : 1 5	検 温 日 中 活 動 (中 休 み)	・体温測定、人員点呼、排便確認 ・活動全般支援
	なごみ班 入浴	・人員点呼、排泄支援、水分補給
1 6 : 3 0	後 始 末 ・ 更 衣	・入浴の声掛け、支援、見守り、確認 ・人員点呼 ・器具の整理、活動場所掃除
1 6 : 4 5	掃 除	・手洗い、うがい見守り、確認 ・定められた場所の掃除支援 ・手洗い、うがい見守り、確認
1 7 : 1 0	夕 食	・食事、服薬の支援、確認

第二峯山寮日課表（施設入所支援）

時 刻	日 課	支 援 内 容
1 7 : 3 0	後 片 付 け 歯 磨 き	・食事当番は、片付け掃除（確認） ・歯磨きの声掛け、支援、確認
1 8 : 0 0	すばる班 入浴 自 由	・入浴の声掛け、支援、見守り、浴場掃除 ・業務整理
2 0 : 0 0	就 寝 前 薬 与 薬	・服薬確認・人員確認
2 1 : 0 0	就 寝 準 備	・就寝の声掛け ・排泄の声掛け ・就寝確認

21:30	消 灯 排泄支援 夜間巡回	・人員確認 ・火の元、戸締りの点検 ・夜尿起こし ・人員確認
6:30	起 床 更 衣 検 温	・音楽を流して起床を促す声掛け ・寝具の整理の声掛け、支援、確認 ・更衣の声掛け、支援、確認 ・パジャマの洗濯 ・健康状態の確認
7:00	朝 食 後片付け 歯磨き・洗面 身辺整理	・手洗い確認 ・食事、服薬の支援、確認 ・食事当番は、片付け掃除（確認） ・歯磨き、洗面の声掛け、支援、確認 ・整理整頓状況のチェックと支援
7:40	部屋の整理・生活支援	・整容チェックと支援

消灯時間・・・土曜・日曜日の前夜は22:00迄とし、各々のニーズに合った支援をする。

夜間巡回・・・夜勤者は毎時の巡回により、利用者の安全と健康状態等を把握する。

(3) 週間計画

() 内は職員のみ

		月	火	水	木	金	土	日
茶山寮	午	日中活動	日中活動	日中活動	(週末会議) 日中活動	日中活動	余暇 サークル活動	余暇
	前	日中活動	日中活動	日中活動	日中活動	日中活動	余暇	余暇
第二茶山寮	午	日中活動 寝具整理	日中活動	日中活動	日中活動	日中活動	余暇	余暇
	前	日中活動 整 容	日中活動	日中活動	日中活動	日中活動	寝具洗濯・男 買い物	食堂清掃 寝具洗濯・女 余暇
茶山寮	午	日中活動	日中活動	日中活動	(検討会議) 日中活動	日中活動	私物整理 買い物	私物整理 余暇
	後	日中活動	日中活動	日中活動	日中活動	日中活動	私物整理 買い物	私物整理 余暇

- ・会議、日課等の変更は、都度利用者に説明する。
- ・茶山寮利用者自治会：毎月第四土曜日 第二茶山寮利用者自治会：毎月第一日曜日
利用者からの要望には検討会を実施し、回答する。また第二茶山寮は意見箱も活用する。
- ・第二茶山寮の飲酒は土曜日の入浴後等とし、健康上問題のない量とする。
- ・外出は職員同伴とする。
- ・喫煙は決められた場所でのみとする。

(4) 主な年間活動（月間）

	合 同	荅山寮	第二荅山寮（GH）
4月	・体力、視力測定	・やきもの教室開講式 ・定期検診	・定期検診
5月	・総合防災訓練		
6月	・家族交流会 ・天草花菖蒲祭・災害対応BCP訓練	・歯科健診 ・環境整備	・歯科健診
7月	・東向寺保育園夕涼み会展示 ・職場体験受入 ・不審者対応訓練	・亀小福祉説明会	
8月	・夏期帰省・夏期レクリエーション ・ハイヤ祭り参加・中学生ワークキャンプ		
9月	・県知施協障がい者スポーツ大会・亀小交流会 ・敬老会・本町消防団合同防災訓練		
10月	・津波対応訓練・啓明会秋祭り ・天草福祉祭展示 ・県親善球技大会		
11月	・創立記念日・ゆうすい祭展示 ・集団検診 ・本町ふるさと祭展示 ・総合防災訓練・管内買物 ・有明保育園やきもの教室		
12月	・第九演奏見学・クリスマス会 ・餅つき・冬期帰省・大掃除 ・コカ・コーラ交流会	・環境整備	
1月	・鬼火焚き ・冬期レクリエーション		
2月	・節分・豆まき ・大掃除 ・亀小駒打ち体験 ・レクリエーション		
3月	・ひな祭り交流会・花見会 ・さくらの会（作業表彰）・繭姫祭展示		

毎月実施 ・オープンカフェ ・避難訓練 ・利用者自治会 ・体重血圧測定 ・大掃除

・フラダンスサークル ・音楽サークル ・釣りサークル ・調理サークル

・えがおの会 ・チャレンジ to ゼロ活動 ・地域空缶回収 ・鈴木神社清掃 ・調理実習

・配置医来寮 ・ボランティア清掃 ・GH避難訓練 ・えがおの会

隔月実施 ・食育（荅山寮と第二荅山寮で隔月） ・G.C.（グリーンクリーン）活動

・機関紙あゆみ発行（6. 8. 10. 12. 1. 3月）

随時実施 ・ドライブ ・班別外出 ・個別外出 ・ワークキャンプ、体験教室等受け入れ

・GH 各事業所での誕生会

VI. 生活支援

(1) 目 標

- ・利用者の意思への理解に努め、それを尊重する。
- ・利用者一人ひとりの支援内容を明確に設定し、その達成まで支援を継続して行う。
- ・生活習慣の必要性を認め、生活習慣を身に付けてもらう。
- ・集団の中での役割を持つことにより社会性を身に付けてもらう。

(2) 日中活動の班編制

荅山寮

班	活動内容	利用者	支援員
あすなる班	<ul style="list-style-type: none"> ・身辺整理 ・棟内歩行 ・機能訓練(歩行、マッサージ等) ・個別活動 	28名 (男性10名) (女性18名)	16名
たくみ班	<ul style="list-style-type: none"> ・椎茸栽培 ・アルミ缶回収 ・絵画作成 ・陶芸活動 ・機能訓練 ・個別活動 ・棟外歩行 	31名 (男性18名) (女性13名)	16名

第二荅山寮

班	活動内容	利用者	支援員
なごみ班	<ul style="list-style-type: none"> ・室内外歩行 ・壁面制作 ・室内運動 ・音楽活動 ・陶芸活動 	17名 (男性10名) (女性 7名)	9名
すばる班	<ul style="list-style-type: none"> ・椎茸栽培 ・依頼作業 ・陶芸活動 ・野菜栽培 ・壁面制作 ・門松制作 ・空き缶回収 	18名 (男性12名) (女性 6名)	8名

(3) 行事・レクリエーション

①目的

- ・様々な経験を通して、潤いのある施設生活を過ごしてもらおう。
- ・明るく楽しい雰囲気作りに努め、情緒の安定を図り豊かな人間性を育む。
- ・季節、自然、社会との繋がりを感じてもらう。
- ・集団内での役割分担をすることで、社会生活への参加のために必要な経験を積む。

②施設外参加行事

- ・愛藍ピック ・障害者親善スポーツ大会 ・ハイヤ総踊り ・コンサート鑑賞

③施設内行事

- ・家族交流会 ・秋祭り ・敬老会 ・創立記念交流会 ・餅つき ・鬼火焚き
- ・豆まき ・ミニ運動会 ・さくらの会（作業表彰） ・東向寺保育園交流会
- ・ひな祭り交流会 ・コココーラ交流会 ・オープンカフェ

④ボランティア参加行事

- ・敬老会 ・クリスマス会 ・コココーラ交流会 ・ひな祭り交流会

⑤外部受け入れ行事

- ・小学生福祉教室 ・中学生ワークキャンプ ・中学生、高校生職場体験

(4) 合唱

①目的

- ・音楽を一緒に楽しみ、日常生活に潤いと張りを持たせる。
- ・自己を表現する楽しみを味わう。
- ・音楽に寄せる興味を中心に持続力を養う。

②方法

- ・毎朝礼時利用者全員で月毎の歌を合唱する。月毎の指揮者が指揮をする。

③毎月の歌

(月毎に当番の利用者が指揮をする)

4月	・めだかの学校 ・春の小川	8月	・きらきら星 ・海	12月	・ジングルベル ・あわてんぼうのサンタクロース
5月	・ぶんぶんぶん ・こいのぼり	9月	・どんぐりころころ ・とんぼのめがね	1月	・一月一日 ・コンコンクシヤンのうた
6月	・雨ふり ・しゃぼん玉	10月	・紅葉 ・虫のこえ	2月	・豆まき ・春よこい
7月	・ふじの山 ・たなばたさま	11月	・たき火 ・こぎつね	3月	・おぼろ月夜 ・チューリップ

(5) 利用者自治会（月1回） 茶山寮：第4土曜日 第二茶山寮：第1日曜日

- ・利用者一人ひとりの意思を尊重し、利用者のニーズをできるだけ満たすために利用者の意見を発表してもらう場を設け、支援に反映させる。

(6) サークル活動

- ①目的 ・本人の希望に沿って、余暇時間を楽しんでもらう。
- ②内容 ・フラダンスサークル ・釣りサークル ・調理サークル

VII. その他の活動

(1) 医 務

①健康管理

- ・検温（毎日2回以上）体重、血圧測定（毎月）
- ・定期検診：JA厚生連（4月、10月）、歯科検診（6月）、大腸癌検診（8月）
各種癌検診（11月）、配置医検診（毎月）、訪問歯科診察

②安全管理

- ・感染症対策 ・衛生管理 ・薬の管理

③啓発活動

- ・職員、施設への提言 ・必要な研修、訓練の実施 ・家族等への連絡

(2) 給 食

①栄養管理：医師との連携及び栄養ケアマネジメントによる個々人の栄養ケアプランの作成と
栄養管理、個々人にあつた食形態の提供

②献立管理：行事食・日常献立の工夫、塩分量減少への取り組み、地産地消の推進

③衛生管理：大量調理施設マニュアルによる衛生管理（食品・器具・施設）

④食 育：家庭に対し給食だよりの発行、利用者、職員へ食に対する興味の喚起、知識の啓発

(3) 地域貢献活動

- ①やきもの教室の開催： 芥山寮やきもの教室、出張やきもの教室等
- ②地域清掃活動： グリーンクリーン活動、県道花壇の管理等
神社清掃、チャレンジ to ゼロ活動
- ③ボランティア、実習の受入： 福祉体験事業（社協実施）、中学校職場体験、
小学校福祉体験事業等
- ④地域との交流： 秋祭り、敬老会等への参加呼びかけ、
地区懇談会実施、祭りへの出店、サロン活動の手伝い
- ⑤そ の 他： 福祉避難所登録、よりそい事業、地域各行事への参加等

(4) 環境整備

- ①居住環境を快適に且つ安全に保つために清掃活動、施設備品等の整備、利用者の衣類等の整備を日常的に行う。

(5) 各事業所の行事より



《 夕涼み会より 》



《 熊本障がい者芸術展へ出展 》



《 創立記念交流会(54回)より 》



《 苓山寮・第二苓山寮合同での運動会 》



《 駒打ち作業 》



《 苓山寮・第二苓山寮での秋祭り 》



《 GHつばさ・かなで交流会 》